

福祉の充実をめざし

議案審査 ~主な議案~

第3回
定例会

平成20年度補正予算 一般会計 賛成多数で採択 (賛成10・反対5)

一般会計
5,294万円増
総額95億6,496万円

特別会計補正
・国民健康保険 全員賛成
2億4,250万円増 総額46億250万円
・老人保険 全員賛成
2,949万円増 総額3億9,878万円

主な一般会計補正
・税源移譲による住民税の還付 **3,700万円**
18年度の税制改正に伴い19年度分の個人住民税の減額措置1,263人分
・乳幼児医療費補助分 **999万円**
県の公費助成、対象人数3,400人分
・田富37号線湧水処理工事 **1,240万円**
特定鉱害応急対策補助(全額)により道路改良舗装を行う
・物件補償費 **102万円**
水路転落事故示談金



岩手・宮城内陸地震の被害状況

中央分団の
消防ポンプ
自動車の取得
平成20年度空港周辺整備事業助成金の交付を受けて購入するもの。
価格 1,677万円(助成50%)
5社による指名競争入札で3回の不調、随意契約で予定価格に一番近い、(株)モリタ福岡支店が落札
○全員賛成



中央分団のポンプ自動車

継続審査
ごみ処理手数料の見直し
・ごみ大袋 30円↓50円
・中袋 18円↓30円
・小袋 15円↓18円
(平成21年4月1日より)
※減量への動機付けと、ごみ量に応じた費用負担を求めるもので、短時間で結論を出せないため継続審査となった。

農業委員会委員2人推薦
志免町初の女性農業委員誕生
熊本廣議員、丸山真智子議員
岩手・宮城内陸地震被災地へ
義援金15万円送金
6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震において甚大な被害を受けた皆様、自治体に心からお見舞い申し上げます。
志免町議会として支援を検討し、町職員へも協力要請を行い、議員・職員有志で義援金15万円を桑原市佐藤市長宛に送金しました。

どう変わるの！公費医療助成制度

①乳幼児医療

対象を5歳未満から義務教育就学前までに拡大。
自己負担(初診料・往診料)が通院で月上限600円、入院で最大3,500円に改正。
対象者3,400人。
○全員賛成

③重度障害者医療

心身障害に精神障害(手帖1級所持者)を加える。65歳以上(後期高齢者医療対象)に新たな負担。初診・往診の自己負担はなくなるが入院一般500円/日(月20日限度)低所得者300円/日(月20日限度)
○賛成少数(賛成7・反対8)で否決

②母子家庭等医療

3歳~18歳の年度末まで義務教育就学後~18歳の年度末まで対象を父子家庭に拡大
名称をひとり親家庭等医療に改める
一人暮らしの寡婦助成の廃止
自己負担
通院800円/月(上限)
入院500円/日(月7日限度)
○賛成多数(賛成14・反対1)

反対討論

丸山議員

制度の改正で対象者に精神障害者1級の方も追加され充実された面もあるが、65歳以上の入院に新たに自己負担が増える。施行は10月1日であり、独自に助成制度を設けてもらいたい。弱者に対する負担増には反対。

賛成討論

大西議員

初診料と往診料がこれまで自己負担だったのが、500円の定額制となり、かえって負担は軽くなる。県の制度に合わせ受け入れなければ、町の負担が増える。一度県の制度に合わせておいて町の助成での拡大をしていく事が大事であり賛成。

損害賠償の確定について

16年7月13日志免町中央2丁目の水路転落事故の示談金確定。本人の過失30%を差し引き損害額537万円。

○賛成多数(賛成10・反対5)



事故現場の事前と事後

中央小学校補強・大規模改造工事決まる

特別教室・北棟・仮設校舎の増築
工期 平成21年2月末日
金額 3億2,833万円
(アルシス・小柳特定共同企業体が落札)
○全員賛成